院内トリアージ実施のご案内

当院では、診療時間外に受診された方（※救急車等で搬送された方を除く）に対し、緊急度・重症度を判断した上で、治療の優先順位を決定し、適切な救急医療を提供しています。

そのため、患者様が多数の場合は、診察の順番が前後したり、待ち時間が長くなる可能性があります。予めご了承ください。

トリアージ判断基準

以下の項目により総合的に判断します：

1. 第一印象
2. 感染管理
3. フィジカルアセスメント（問診、身体状態、バイタルサインの測定・評価）
4. 痛みのレベル、既往歴の有無

※再アセスメントは、15～120 分ごとに継続的に実施します。

重症度分類

分類	対応目安時間	代表的な症状例
蘇生・緊急（直ちに蘇生）	即時	心停止、呼吸停止、昏睡、ショック症状、大量出血、重篤な呼吸困難、 SPO2 低下、苦悶表情を伴う胸痛など
準緊急	15 分おき	激しい頭痛、脳血管障害、開放性骨折、激しい腹痛、 喘息発作、 薬物過量など
やや緊急	30 分おき	アルコール性中毒、骨折、活動性の出血、非心原性と思われる胸痛、 軽度の腹痛など
非緊急	60 分おき	発熱、咽頭痛、下痢、打撲、擦過傷、挫創など

診察までの流れ

1. 受付
2. トリアージ実施
3. 待機または診察
4. 必要に応じて再アセスメント

ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

周東総合病院